

スノーダクト漏水事故防止啓発チラシを作成

～漏水で数百万円を超える損害が発生すること。定期的に屋根の点検・清掃を～

日本損害保険協会北海道支部(委員長：河村 周・損害保険ジャパン株式会社 執行役員)は、スノーダクトの漏水事故防止を呼びかけるため、啓発チラシを作成しました。

スノーダクトは、屋根に積もった雪が融けた際の水を排出するための溝のことで、無落雪屋根の代表的な形式の一つです。スノーダクトや縦樋に落ち葉やゴミが詰まると、雨水や融雪水が円滑に排水されず、漏水事故が発生するおそれがあります。一方で、自然災害や交通事故等とは異なり、スノーダクトの漏水事故は定期的な点検や清掃によってゴミを取り除くことで、発生確率を低減することができます。

今回作成したチラシの表面では、スノーダクトに落ち葉や泥が詰まった様子や、実際の漏水事故による被害状況を写した写真を掲載し、チラシをご覧になった方に注意を呼びかける内容としています。

また、チラシの裏面には、スノーダクトの点検方法や清掃方法などの情報を載せるとともに、電熱ヒーターやダクトカバーの活用についても呼びかけています。

当支部では今後も関係団体も連携し、スノーダクトの漏水事故を防止する啓発活動を推進してまいります。

ご自宅の屋根はキレイですか？

スノーダクトの清掃で漏水事故を未然防止

スノーダクトや縦樋に落ち葉やゴミが詰まっていると、雨や融雪水がスムーズに排水されず、汚水が屋根から漏れる危険性があります！



落ち葉や泥が詰まった様子

汚水による漏水事故急増中！

屋根の点検には数万円程度の費用がかかることがありますが、漏水すると**数百万円を超える損害**が発生する場合があります。大切な家財や思い出の品などにも被害が及ぶかもしれません。定期的に屋根の点検・清掃を行うことが大切です。

いますぐチェック！

- ☐ 無落雪屋根(M型屋根)である
- ☐ 屋根の掃除をしばらくしていない
- ☐ 家の近くに山や大きな木がある
- ☐ ダクトの点検をしていない
- ☐ 自宅内に大きな家財がある

当ではまる場合は裏面を確認ください
「スノーダクトの清掃方法」

一般社団法人 日本損害保険協会 北海道支部
あいおいニッセイ同和損保 AIG損保 共栄火災 セコム損保 ソニー損保
損保ジャパン 東京海上日動 日新火災 三井住友海上 (2026年9月現在)

屋根のゴミを取り除きましょう

専用のタラップから屋根に上り、スノーダクト内の排水溝をチェック、土泥や落ち葉などのゴミを取り除き水が流れればOKです。ごみ袋やゴム手袋などの清掃グッズを用意しておくとよいでしょう。

※屋根に上る際は留意ください！
屋根に上るのが難しい場合には無理は禁物。工務店などに相談しましょう。

※電熱ヒーターやダクトカバーも活用を！
樋の内部が凍結しないための電熱ヒーターがついている場合には冬場は切らないようにしましょう。またダクトカバーを設置してゴミ詰まりを防止することもできます。いずれも工務店などに相談しましょう。

漏水事故による様々なお困りごとが発生しています

自宅の大規模な修繕はもちろん、工事期間中の仮住まいが必要で、**工事代とは別に数十万** かかったわ。お金も手間もかかるし本当に大変だったわ。

屋根からの漏水でパソコン関係が水浸し。保存していた**家族写真のデータが消えてしまったよ**。パソコンは買い替えただ、思い出は元通りにならなくてショックだよ。

「後悔先に立たず」にならないようスノーダクトの点検・清掃を！

ご参考 スノーダクト清掃をご検討中の方へ

北海道住宅リフォーム推進協議会では、住宅リフォームに関する情報提供等を行っています。同協議会は、住宅リフォームに関する情報提供等により、消費者にとって適切なリフォームが行われるような環境整備をはかることを目的として設立された団体です。工務店選びのポイント等も掲載されていますので、ぜひご参照ください。

北海道住宅リフォーム推進協議会ホームページ



2026 年度スノーダクト漏水事故防止啓発チラシ

* 下記 URL からチラシ (PDF) をダウンロードいただけます。

https://www.sonpo.or.jp/news/branch/hokkaido/2026/pdf/2609_chirashi.pdf